

第32回 ばら制定都市会議

ばらサミット in 伊那

令和5年6月3日(土)、4日(日)



長野県伊那市

目次

1	挨拶	1
2	サミット宣言（案）	2
3	加盟自治体一覧	3
4	加盟自治体マップ	4
5	開催地一覧	5
6	式次第	6
7	規約	7
8	加盟自治体のとりくみ	8
	北海道 岩見沢市、秩父別町	9
	山形県 村山市	10
	群馬県 前橋市	11
	群馬県 玉村町、埼玉県 伊奈町	12
	千葉県 八千代市、神奈川県 横浜市	13
	神奈川県 綾瀬市、箱根町	14
	富山県 氷見市、長野県 中野市	15
	長野県 坂城町	16
	岐阜県 可児市、神戸町	17
	静岡県 島田市	18
	静岡県 富士市	19
	愛知県 西尾市、大阪府 岸和田市	20
	大阪府 豊中市	21
	大阪府 茨木市、寝屋川市	22
	大阪府 松原市、兵庫県 加東市	23
	広島県 福山市	24
	山口県 宇部市	25
	福岡県 粕屋町、鹿児島県 鹿屋市	27
	長野県 伊那市	28

【表紙写真：津野祐次氏】

第 32 回「ばら制定都市会議（ばらサミット）in 伊那」

開催の挨拶

今日は、長野県伊那市にお越しいただきありがとうございます。第 29 回「ばら制定都市会議」の開催都市としてお認めいただきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止に追い込まれてしまいました。第 32 回の開催地として再びお認めいただき、今回「ばら制定都市会議（ばらサミット in 伊那）」を本市で開催できますことを大変光榮に存じます。

さて、伊那市は、平成 18 年に伊那市、高遠町、長谷村が合併して新伊那市が誕生しました。

旧高遠町では、伸和コントロールズ株式会社様から寄付をいただき、平成 17 年に高遠「しんわの丘ローズガーデン」を造園したことから本市とバラの関わりが始まりました。毎年 5 月下旬からバラ祭りを開催して、様々な種類のバラを楽しんでいただいています。

また、旧伊那市においてもランドスケープの専門家である白砂伸夫氏から「バラのストリートづくり」「古いまちにバラがよく似合う」という提案をいただき、商店街全体をバラで彩る、全国的にも珍しい街全体をローズガーデンにする取組みが始まりました。

今回のばらサミット開催をきっかけに、伊那市ではバラを活用した様々な取組みを積み重ねています。また、バラを美しく咲かせるため、手間を掛けて栽培することを楽しんでいる地域のみなさまにも注目して、さらなるバラの街伊那を PR していく所存です。加盟都市の皆様からもお力添えをいただき、より多くの皆様に伊那のバラを見にお越しいただく街を目指したいと考えております。

結びに、加盟都市の皆様のみなさまの御発展、御健勝を祈念いたしまして、開催の挨拶とさせていただきます。

令和 5 年 6 月 3 日

ばら制定都市会議 in 伊那 実行委員会

実行委員長 伊那市長 白鳥 孝



第 32 回「ばら制定都市会議」伊那宣言（案）

バラを美しく咲かせるためには、日常の手入れとともに愛情を注ぐことが大切です。バラに関わる一人ひとりが、害虫や病気などに向き合う苦労をいとわず、手間を掛けて栽培することに楽しさを感じる取組みこそ、バラの普及に資することはもちろん、「花と緑にあふれるうるおいのあるまちづくり」を実現する大事な財産になります。

人間が新型コロナウイルス感染症による未曾有の災禍に見舞われている間も、バラは変わらず美しい花を咲かせ続けていました。日常を取り戻しつつある今、私たちばら制定都市会議加盟都市は、加盟都市間の交流を深めるとともに、もって地域住民との協働による美しいバラを咲かせる取組みを進めていくことを、ここに宣言します。

令和 5 年 6 月 3 日

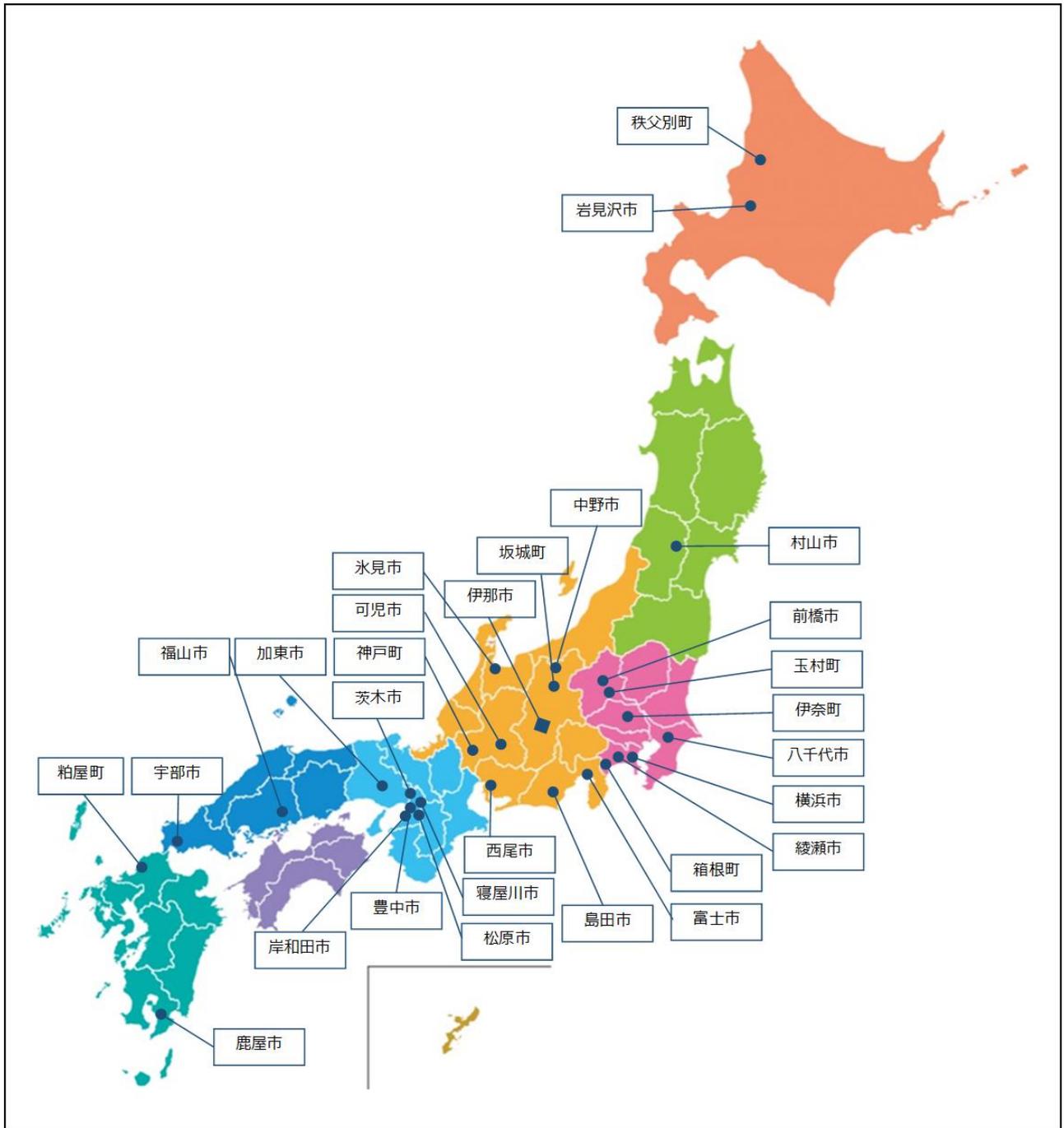
ばら制定都市会議 in 伊那

ばら制定都市会議加盟自治体一覧

No	都道府県	自治体名	郵便番号	所在地	担当課名	代表電話番号
1	北海道	岩見沢市	068-8686	岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号	建設部 公園緑地環境課	0126-23-4111
2	北海道	秩父別町	078-2192	雨竜郡秩父別町4101番地	産業課	0164-33-2111
3	山形県	村山市	995-8666	村山市中央一丁目3番6号	商工観光課	0237-55-2111
4	群馬県	前橋市	371-8601	前橋市大手町二丁目12番1号	建設部 公園緑地課	027-224-1111
5	群馬県	玉村町	370-1192	佐波郡玉村町大字下新田201番地	都市建設課	0270-65-2511
6	埼玉県	伊奈町	362-8517	北足立郡伊奈町中央四丁目355番地	都市計画課	048-721-2111
7	千葉県	八千代市	276-8501	八千代市大和田新田312-5	企画部 シティプロモーション課	047-483-1151
8	神奈川県	横浜市	231-0005	横浜市中区本町6-50-10	環境創造局 みどりアップ推進課	045-671-3447 (直通)
9	神奈川県	綾瀬市	252-1192	綾瀬市早川550番地	市長室 秘書広報課	0467-77-1111
10	神奈川県	箱根町	250-0398	足柄下郡箱根町湯本256番地	環境整備部 環境課	0460-85-7111
11	富山県	氷見市	935-8686	氷見市鞍川1060番地	建設部 都市計画課	0766-74-8100
12	長野県	伊那市	396-8617	伊那市下新田3050番地	商工観光部 観光課	0265-78-4111
13	長野県	中野市	383-8614	中野市三好町一丁目3番19号	建設水道部 都市計画課	0269-22-2111
14	長野県	坂城町	389-0692	埴科郡坂城町大字坂城10050番地	建設課	0268-82-3111
15	岐阜県	可児市	509-0292	可児市広見一丁目1番地	観光経済部 観光交流課	0574-62-1111
16	岐阜県	神戸町	503-2392	安八郡神戸町大字神戸1111番地	総務部 まちづくり戦略課	0584-27-3111
17	静岡県	島田市	427-8501	島田市中央町1番1号	都市基盤部 建設課	0547-37-5111
18	静岡県	富士市	417-8601	富士市永田町1丁目100番地	都市整備部 みどりの課	0545-51-0123
19	愛知県	西尾市	445-8501	西尾市寄住町下田22番地	都市整備部 公園緑地課	0563-56-2111
20	大阪府	岸和田市	596-8510	岸和田市岸城町7番1号	建設部 水とみどり課	072-423-2121
21	大阪府	豊中市	561-8501	豊中市中桜塚3丁目1番1号	都市活力部 魅力文化創造課	06-6858-2494 (直通)
22	大阪府	茨木市	567-8505	茨木市駅前三丁目8番13号	建設部 公園緑地課	072-622-8121
23	大阪府	寝屋川市	572-8555	寝屋川市本町1番1号	都市基盤整備部 公園みどり課	072-824-1181
24	大阪府	松原市	580-8501	松原市阿保1丁目1番1号	都市整備部 みち・みどり整備課	072-334-1550
25	兵庫県	加東市	673-1493	加東市社50番地	秘書室	0795-42-3301
26	広島県	福山市	720-8501	福山市東桜町3番5号	世界バラ会議推進部 世界バラ会議推進室	084-921-2111
27	山口県	宇部市	755-8601	宇部市常盤町一丁目7番1号	都市整備部 公園緑地課	0836-31-4111
28	福岡県	粕屋町	811-2392	糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目1番1号	都市政策部 都市計画課	092-938-2311
29	鹿児島県	鹿屋市	893-8501	鹿屋市共栄町20番1号	建設部 都市政策課公園管理室	0994-43-2111

ばら制定都市会議加盟全 29 自治体マップ

『1道1府15県：22市7町』



ばら制定都市会議開催地一覧

回数	開催自治体	開催年度	開催地引受回数
第1回	福山市（広島県）	1992年度（平成4年度）	1回目
第2回	村山市（山形県）	1993年度（平成5年度）	1回目
第3回	豊中市（大阪府）	1994年度（平成6年度）	1回目
第4回	横浜市（神奈川県）	1995年度（平成7年度）	1回目
第5回	岩見沢市（北海道）	1996年度（平成8年度）	1回目
第6回	与野市（埼玉県）※現在非加盟。現さいたま市	1997年度（平成9年度）	1回目
第7回	島田市（静岡県）	1998年度（平成10年度）	1回目
第8回	西尾市（愛知県）	1999年度（平成11年度）	1回目
第9回	福山市（広島県）	2000年度（平成12年度）	2回目
第10回	茨木市（大阪府）	2001年度（平成13年度）	1回目
第11回	前橋市（群馬県）	2002年度（平成14年度）	1回目
第12回	富士市（静岡県）	2003年度（平成15年度）	1回目
第13回	中野市（長野県）	2004年度（平成16年度）	1回目
第14回	粕屋町（福岡県）	2005年度（平成17年度）	1回目
第15回	鹿屋市（鹿児島県）	2006年度（平成18年度）	1回目
第16回	村山市（山形県）	2007年度（平成19年度）	2回目
第17回	前橋市（群馬県）	2008年度（平成20年度）	2回目
第18回	坂城町（長野県）	2009年度（平成21年度）	1回目
第19回	神戸町（岐阜県）	2010年度（平成22年度）	1回目
第20回	福山市（広島県）	2011年度（平成23年度）	3回目
第21回	可児市（岐阜県）	2012年度（平成24年度）	1回目
第22回	岩見沢市（北海道）	2013年度（平成25年度）	2回目
第23回	中野市（長野県）	2014年度（平成26年度）	2回目
第24回	島田市（静岡県）	2015年度（平成27年度）	2回目
第25回	富士市（静岡県）	2016年度（平成28年度）	2回目
第26回	横浜市（神奈川県）	2017年度（平成29年度）	2回目
第27回	中野市（長野県）	2018年度（平成30年度）	3回目
第28回	玉村町（群馬県）	2019年度（令和元年度）	1回目
第29回	伊那市（長野県）※開催中止	2020年度（令和2年度）	
第30回	宇部市（山口県）	2021年度（令和3年度）	1回目
第31回	岸和田市（大阪府）	2022年度（令和4年度）	1回目
第32回	伊那市（長野県）	2023年度（令和5年度）	1回目
第33回	伊奈町（埼玉県）	2024年度（令和6年度）	予定（1回目）
第34回	福山市（広島県）	2025年度（令和7年度）	予定（4回目）

式次第

- 1 開会
- 2 主催者あいさつ
- 3 参加自治体紹介
- 4 協議事項
 - (1) ポートランド市との交流・連携の中止について
固定事務局からの報告
 - (2) 第 33 回（2024 年度）「ばら制定都市会議」開催都市の承認について
固定事務局からの提案
議決
次期開催都市あいさつ
- 5 伊那市の取組紹介
 - (1) 動画披露
 - (2) 伸和コントロールズ株式会社
 - (3) 高遠薔薇会
 - (4) 伊那まちバラ咲く街角連絡協議会
 - (5) アルプスバラ会
- 6 第 32 回「ばら制定都市会議」伊那宣言の承認について
サミット宣言朗読
承認
- 7 閉会

ばら制定都市会議規約

(名称)

第1条 本会議は、「ばら制定都市会議（以下「本会」という。）」と称する。

(目的)

第2条 本会は、構成団体がばらの増殖と普及のため、ばらに関する情報の交換、技術の交流、国際的会議等への協力などによって知識の向上を図り、もって花と緑にあふれるうるおいのあるまちづくりに資することを目的とする。

(構成)

第3条 本会は、本会の趣旨に賛同した「ばら」を“市町村の花”として制定している地方公共団体及びばらが広く住民に愛好されている地方公共団体をもって構成する。

(会議)

第4条 本会は、毎年、会議を開催する。

2 本会の開催地は、会議において決定する。

3 会議は、開催団体が招集する。

(事務局)

第5条 本会の事務局は、会議開催団体に置く。ただし、固定事務局を設置し、本会への加入推進、情報提供、次回開催地への紹介を行うものとする。

(経費)

第6条 本会の経費は、会議開催団体の負担とする。ただし、必要に応じて、会費を徴収することができるものとする。

(委任)

第7条 この規約に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は、会議に諮って定める。

附則

この規約は、平成7年5月25日から施行する。

この規約は、平成12年4月1日から施行する。

この規約は、平成17年4月1日から施行する。

加盟自治体の取組

北海道岩見沢市

◆ばらに関する取組事例◆



いわみざわ公園バラ園

【いわみざわ公園バラ園】

バラの名所づくりを目的として、平成元年から6年間に渡り「いわみざわ公園バラ園」を整備しました。

約4haの園内に市の花であるバラや北海道の花であるハマナスが咲き誇る北国のバラ園として、市民はもとより周辺都市から多くの来園者をお迎えしております。

平成14年末にオープンした室内公園「色彩館」は、年間平均降雪量が664cm(1991年～2020年)の豪雪地で、かつ、冬期(12月～2月)の平均気温が氷点下4.1℃という気候条件の中でも楽しめる施設で、一年中緑に溢れ、バラや熱帯植物などが咲き誇り、花の香りが漂っています。

広く市民にバラについての知識と興味を高めもらうため、バラ講座の開催や、バラ園市民ボランティア活動も開始するなど、バラを主体としたまちづくりに取り組んでいます。

市街地での取り組みについては、JR岩見沢駅からいわみざわ公園バラ園までの約5kmを結ぶ幹線沿いに約800株のバラを植えた「バラ街道」づくりを市民と協働で進めています。

老朽化した施設の改修やバリアフリー化を目的に平成23年度から取り組みましたバラ園の再整備も主要な施設の整備を終えて、約490種、8,600株からなる北海道随一の規模を誇るバラ園として平成25年度リニューアルオープンいたしました。現在、新生のバラ園として10年目を迎え、バラの成長と共に見栄えも良くなり、品種も630種、8,800株に増えており、シーズンに入ると多くの来園者で賑わっています。

また、全面無農薬栽培を目指して、植物由来の抽出液の週1回散布や寒さや病気に強い品種を選ぶことで病害虫を予防し、化学農薬に頼らない管理を行っており、子供たちやアレルギーをお持ちの方でも安心してバラを鑑賞していただけます。

北海道秩父別町

◆ばらに関する取組事例◆



ローズガーデンちっぷべつ



バラの音楽祭 in ちっぷ

【ローズガーデンちっぷべつ】

町の中心部から約2km離れた高規格幹線道路深川留萌自動車道の秩父別パーキングエリア隣接に平成11年にオープンしました。

総面積5.4haの敷地を持ち約300種、3,000株のバラをみることが出来ます。町民はもとより周辺都市から多くの来園者をお迎えし町内を代表する観光施設となっています。

【バラの音楽祭 in ちっぷ】

広く秩父別町や音楽の魅力を伝えていきたいという想いから、町民有志が集まり実行委員会を組織している。7月の見頃の時期に園内に特設ステージを設置し、町内外の音楽家たちが集まり美しい音色を奏で、満開のバラとともに楽しむことができます。

山形県村山市

◆ばらに関する取組事例◆



東沢バラ公園



『マイア』

○東沢バラ公園

本市には東日本有数の規模を誇るバラ園「東沢バラ公園」があり、園内には750品種、2万株あまりのバラが咲き誇ります。

バラの最盛期となる6月と9月にはバラまつりを開催。バラの育て方教室、バラを使った様々な体験教室など多彩なイベントが開催され、多くのお客様で賑わいます。

また、令和元年度より人気の強香バラの植栽を進め、「香りのバラ園」として新たな魅力を構築し、動画やVRサイトを作成しPRを行っています。

○令和4年6月には、日本ばら会より命名権をいただいた新品種のバラに、ウクライナ語で平和を意味する『マイア』と命名しました。平成11年に開発された『むらやま』に続き、二つ目の村山市のバラとなりました。

群馬県前橋市

◆ばらに関する取組事例◆



○市の花に「ばら・つつじ」を制定（昭和 50 年 4 月 1 日）
小中学生からアンケートをとり、「前橋市水と緑のまちをつくる審議会」に諮り、市の木を「けやき・いちょう」、市の花を「ばら・つつじ」と制定しました。

○「ばら園」のリニューアルオープン（平成 20 年 3 月 29 日）
施設の更新や、全国都市緑化フェアのメイン会場ということで、「敷島公園ばら園」の再整備を行い、約 600 品種・7,000 株のバラが咲き誇る、ばら園に変わりました。

○第 11 回・第 17 回ばら制定都市会議の開催地
平成 14 年度に開催された第 11 回ばら制定都市会議、また平成 20 年度に開催された第 17 回ばら制定都市会議の開催地として、全国から多数のお客様にお越しいただきました。2 回にわたり各加盟都市から頂いたバラは、敷島公園ばら園で綺麗な花を咲かせております。

○第 25 回全国都市緑化ぐんまフェアの総合会場
敷島公園ばら園が第 25 回全国都市緑化ぐんまフェアの総合会場のひとつとなり多くの来園者を迎えました。

○「ばら園まつり」
敷島公園ばら園は、県内有数の観光スポットのひとつとして、バラの開花最盛期には、地元観光連盟などと協力して「ばら園まつり」を開催し、期間中に多数の来園者を迎えます。平成 20 年から春、秋の年 2 回開催しています。

○「ローズクイーン」
前橋商工会議所青年部は市政施行 100 周年記念事業の一環として、市の観光特使であるローズクイーンを選考し、現在第 29 代まで継続しております。

○「前橋ばらガイドの会」
敷島公園ばら園を中心に活動する、バラに関するボランティア組織で、「ばら園まつり」期間などに園内の案内を行っております。

○人生記念樹の配布
毎年 6 月に、自宅の新築や増改築、子供が誕生、結婚、還暦を迎えた市民を対象に、前橋市の花である「ばら」などを配布しています。

○「まえばしのバラ」選定
市内のバラ生産者が品種改良したバラ 25 品種の中から、全国都市緑化ぐんまフェア開催期間中に、人気投票により「まえばしのバラ」の候補 5 品種の選定を行い、平成 22 年 3 月に「まえばしのバラ」として 1 品種を選定しました。その後、新品種に相応しい名称を公募し、同年 10 月に「あかぎの輝き」に決定しました。

群馬県玉村町 (たまむらまち)

<p>◆ばらに関する取組事例◆</p>  	<p>【オープンガーデン】 町内24名(団体)が加盟する「玉村町華倶楽部」が中心となって、毎年5月中旬頃、各庭々を広く一般の方々に開放し見学してもらっています。</p> <p>【北部公園】 玉村町唯一のばら園である北部公園ばら園は、春や秋になると多くのばらが咲き乱れます。 そしてバラ園は、町民が組織した団体「北部公園ばら倶楽部」によって毎月の管理がされています。</p>
---	--

埼玉県伊奈町

<p>◆ばらに関する取組事例◆</p>	<p>【伊奈町制施行記念公園バラ園】 昭和62年に伊奈町制施行記念公園内に、小さなバラ園を整備し、当初は270株からスタートしました。 平成2年の町制施行20周年の際、「バラ」が町の花に制定されたことを契機に、バラ園の整備・拡張を行い、現在は、12,000㎡の敷地に400種、5000株のバラが咲き誇る埼玉県内最大のバラ園となっております。 伊奈町のバラ園では、春と秋の年2回、花を咲かせるように手入れをしています。5月上旬から6月上旬頃と10月下旬から11月中旬頃に見頃を迎えます。 また、令和4年度にはバラ園内に、まつりやイベント等で使用できるようにイベント広場とステージを新設しました。</p> <p>【取り組み事例】</p> <ul style="list-style-type: none">・バラまつりの開催(春・秋)・バラ栽培講習会の開催(年間を通して栽培方法を学ぶ)・バラマスターズによるバラ園の管理(一部)・令和4年度に埼玉新都市交通(ニューシャトル)駅前広場及び最寄駅からバラ園へ行く道路沿い等にバラを植樹・バラ苗の配付(300株)・新生児にバラBOXの配付予定(令和5年度から)・QRコードでバラグッズや特産品を紹介したり、町内の観光名所を映像で案内できるカード型パンフレットを作成予定(令和5年度)
---------------------	---

千葉県八千代市

◆ばらに関する取組事例◆



活動風景

【市立小学校新入生へのミニバラ苗の配布】

緑化の推進として、市の花であるバラを普及・啓発するため、平成 29 年度から市立小学校新入生に入学式において、ミニバラ苗を配布しています。現在は、小中学校等へのバラ植栽の普及も図っており、今後も引き続き、普及拡大を図っていきます。

平成 29 年度 1,866 株

平成 30 年度 1,681 株

平成 31 年度 1,725 株

令和 2 年度 1,601 株

令和 3 年度 1,689 株

令和 4 年度 1,749 株

【八千代花と緑の応援団】

東葉高速線の八千代緑が丘駅及び村上駅周辺の地域には、バラによるまちづくりを推進している市民活動団体「八千代花と緑の応援団」が意欲的に活動しています。駅前ロータリーの他、八千代緑が丘駅から京成バラ園までの自転車歩行者道を「八千代バラ街道」として約 900 本（R5. 1. 31 時点）のバラの植栽・管理を行っています。当該団体の活動には、やちよ京成バラ園が植栽やメンテナンスにおける技術的指導を行い、市民活動団体と企業との協働によるまちづくりが図られています。

神奈川県横浜市

◆ばらに関する取組事例◆



山下公園

1989 年の市制 100 周年、開港 130 周年を記念して市民投票により「市の花」にバラが制定されました。

また、多くの人を訪れる都心臨海部では、花や緑による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開する「緑や花による魅力・賑わいの創出」を進めており、横浜のバラの名所である山下公園や港の見える丘公園の再整備等を行い横浜の魅力を高めています。

そして、ガーデンネックレス横浜の期間中、バラの開花に合わせて「横浜ローズウィーク」を開催しています。市内各所のバラ園やバラがテーマのイベント、スイーツ、ショッピングなどを楽しめます。

神奈川県綾瀬市

◆ばらに関する取組事例◆



ローズガーデン完成予想図



ピースバラ

【バラ園の大規模改修】

市のシンボル公園である「光綾公園」の再整備工事により、バラ園の大規模改修を行っており、令和6年5月のオープンを予定しています。ばらの文化を届ける発信拠点として市の花「ばら」の普及を図るとともに、専門家の河合伸志氏が監修のもと、観光スポットとしてブランド力のあるローズガーデンを目指します。

【平和の花「ピースバラ」の活用】

市の花がバラであることから、平和の尊さをアピールするため、全国各地に贈るなど、活用しています。

神奈川県箱根町

◆ばらに関する取組事例等◆



ハコネバラ

国内で、富士・箱根地区にしか自生していない希少な「ハコネバラ」は、昭和51年8月2日に町の花として制定され、開花時期の5月下旬から6月上旬にかけて、主に山地や風衝地の限られた場所で美しい花を鑑賞することができます。

特に、箱根の中心に位置する駒ヶ岳山頂付近はハコネバラの自生地として「かながわの花の名所100選」に指定されており、箱根を代表する美しい景観を誇っております。

そんなハコネバラは、自然観察会や町立の箱根湿生花園などの施設における展示によって箱根を訪れる人々の目に触れ、心を癒すとともに、お土産物にもデザインされ、広く町民、観光客に親しまれています。

富山県氷見市

◆ばらに関する取組事例◆

【氷見あいやまガーデン】

「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟している雄大な富山湾越しの立山連峰を望む丘陵に、「氷見あいやまガーデン」があります。4.4ヘクタールの広大な西洋風庭園が特徴で、中でもバラ園には、250品種3,000本のバラがあり、かれんな花に大勢の観光客が癒されています。



長野県中野市

◆ばらに関する取組事例◆



【一本木公園】

昭和59年に旧中野市政30周年を記念して開園した後、元須坂高校教諭の故・黒岩喜久雄氏から172種180株のバラの苗木の寄付を受けたことから「バラ公園」としての歴史が始まりました。

現在では、世界中から集められた850種3,000株のバラが植えられ、毎年初夏に開催される「信州なかのバラまつり」では、色とりどりのバラが訪れる人を華やかに出迎えてくれます。

また、中野市オリジナルの品種のバラとして「シックナカノ」と「なかの小町」があります。

長野県坂城町

◆ばらに関する取組事例◆



さかき千曲川バラ公園

○「さかき千曲川バラ公園」

千曲川のほとりにある「さかき千曲川バラ公園」は、千曲川ばら園・ウォーキングステーション・オーナーばら園・イベント広場の主に4つのブロックから構成され、約16,000㎡の敷地に330品種、2,300株のバラが咲き誇っています。

○「第18回ばら祭り」

平成18年から毎年開催している「ばら祭り」も第18回目を迎え、5月27日(土)から6月11日(日)までの16日間の日程で、「さかき千曲川バラ公園」で開催します。苗木・特産品の販売のほか各種イベントの開催を予定しています。

○「薔薇人(バラード)の会」

平成13年に「R:リバー R:ローズ R:ロマン」をサブテーマに、ばらのまちづくりをサポートするばら愛好家の有志の皆さんにより結成されたボランティア団体です。

現在、50名ほど会員が「さかき千曲川バラ公園」におけるばらの管理・育成を中心に活動を行い、令和元年には、「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受章しました。

○国道18号「ばら街道」

周辺都市との主要道路交通網として、南北に国道18号が延伸しており、北の玄関口となる苅屋原地区や南の玄関口となる巖地区に、バラが植栽されています。また、上信越自動車道からのアクセスポイントなど主要交差点付近へのバラの植え込みによる「国道18号ばら街道」が町の南北のバラの基軸を形成しています。沿道地域住民の皆さまのご協力をいただき「ばら街道」として、坂城町を訪れる方にご好評をいただいております。

○「さかきの輝」

坂城町を代表する「さかきの輝(かがやき)」を小・中学校、高校や公園などの公共施設に配布して、子どもからお年寄りまでバラに親しむことができる、「ばらのまちづくり」に取り組んでいます。

○「オリジナルナンバープレート」

平成30年度から、「朝日が照らす千曲川とバラ公園」をイメージして作成された、坂城町独自の「ナンバープレート」の交付が始まり、町内外に「バラの町」のPRを行っています。

岐阜県可児市

◆ばらに関する取組事例◆



ぎふワールド・ローズガーデン

【ぎふワールド・ローズガーデン】

オールドローズから国内外の最新品種まで、およそ 6,000 品種、20,000 株のバラが植栽されています。

バラが見ごろを迎える春と秋には、約 1 か月間世界最大級のバラ園を楽しむイベントが開催されています。

岐阜県神戸町

◆ばらに関する取組事例◆



ばら公園いこいの広場



ハイネス雅

○ばら公園いこいの広場

約 9,000 m²の敷地に、約 300 種類、約 3,300 株のバラを植栽した公園で、テーマ毎に花壇を設置し、それぞれ違った香りや花の形を年中楽しむことができます。

また、毎年「ごうどばら祭り」を5月に開催し、食べ物屋台や地域特産品の販売、ステージイベント（演奏、文化・スポーツ団体の発表）など、多くの来園者に楽しんでいただいていたが、令和4年度から、「ごうど春のばらウィーク」と名付け、コロナ禍でも楽しめるイベントを企画し、ばら公園いこいの広場のPRを行っています。

○バラづくりコンクール

毎年、自治会等の公園や広場、花壇等で植栽されているバラの管理、育成状況などを審査、表彰しています。バラの育成作業を通じて、地域のコミュニティ形成の一環を担っています。

静岡県島田市

◆ばらに関する取組事例◆



ばらサミットコーナー



ウェルカムフラワー



フォトスポット



ばらクイズコーナー



誕生の木配布

■ばらの丘公園

・施設概要

ばらの丘公園は、昭和63年度の「ふるさと創生事業」として、市の主要な園芸作物である、ばらを全国にPRし、「ばらの花が日本一咲き誇るまちづくり」の施設として開園しました。

島田市ばらの丘公園

公園は、左右対称に釣り合いの取れた基本レイアウトを採用し、向かって左側の高台には、洋風感覚を生かした円形ばら園が、中央には水とふれあいを取り入れた正面ばら園、右側には54区画の花壇からなる斜面ばら園と、花博ゆかりのばら園を配置しています。また、雨でも楽しめるように660㎡の大温室と330㎡のトンネル温室を配し、回遊性に富んだ公園となっています。温室前には、第7回と第24回に当市で開催したばらサミットで加盟市町の皆さんに記念植樹をしていただいたばらが咲き誇り、公園の見所になっています。例年、春と秋に開催する「ばらフェスタ」では、マルシェの開催や地元団体のダンス、体験教室などを行い、多くの人でにぎわいます。



■市内にばらの植栽

・ウイスキーの空樽を利用した、ばらのプランターを設置
(JR島田駅 約50個)

■誕生の木配布事業

・その年に生まれた市内在住の新生児を対象に、ばらの苗木とメッセージカードを進呈

『ご誕生 おめでとうございます

輝かしいいのちの出発に 「バラ」の苗木を贈ります

この苗木が 夏の暑さに耐え 冬の寒さにも負けず

美しく花咲くように あなたがすくすく成長し

温かく やさしく 心豊かに育つことを 願っています』

静岡県富士市

◆ばらに関する取組事例◆



中央公園



広見公園



富士市オリジナルばら：かぐや富士

【ばらのイベント】

毎年4月と10月に『緑と花の百科展』を開催して、市民の方々にばら苗を配布しています。また、出生、小学校入学、還暦の対象者にも記念としてばら苗を配布しています。このイベントでは、相談コーナーを設け植栽方法や剪定等、ばらの育て方についての相談も受けています。

また、5月に「富士ばら会」の主催による、富士ばらまつりを開催し、ばら苗の配布や、ばらの写真展、切りばらの展示、鉢植えのばらの展示、ばら苗の販売などを行っています。

【富士市中央公園・広見公園のばら花壇】

富士市中央公園には200種1,800本、広見公園には176種2,000本のばらが咲き誇り、「富士山とばら」を一緒に楽しむことができるのも魅力のひとつです。入場無料のため、ばらの開花時期には多くの来園者で賑わっています。

【バラいっぱい運動】

町内のボランティアが主体となって、公共性のある花壇へのばら苗の植栽を行い、年間通しての管理育成方法を指導・支援することで、ばらを愛し育てる人の育成を進めています。

【ふるさと花壇】

ふるさと納税の返礼品として、公園内の「ふるさと花壇」でばら苗を2年間育てた後、寄附者に送っています。

愛知県西尾市

◆ばらに関する取組事例◆

戸ヶ崎公園



春の西尾バラ展



○戸ヶ崎公園

昭和38年に市民からの一般公募により本市のシンボルフラワーがバラと定められ、多くの市民にバラが親しまれるようになりました。戸ヶ崎公園では、多種多様なバラが植栽されており、開花時にはたくさんの来園者があり、市民からはバラ公園とも呼ばれています。公園面積は11,000m²あり、バラ園の面積は740m²で多種類のバラが約800本あります。市の職員・シルバー人材センター職員によりバラ園の維持管理を行っています。

○春の西尾バラ展

・バラ愛好家による「西尾バラ会」では、道の駅「にしお岡ノ山」で春の西尾バラ展を毎年5月に開催しており、市内外から多くの方が訪れています。バラ生産者によるフラワーギフト販売会では、令和4年度は市長にバラの花束を贈るなど、バラの普及に努めています。

○その他

・市庁舎の北側の庭園にバラの花壇があり、市民のうるおいとなっています。また、市の玄関口である西尾駅では、西尾駅東駅前広場にバラの花壇があり、市外の来訪者を出迎えています。

大阪府岸和田市

◆ばらに関する取組事例◆



だんじり囃'02



まなび中央公園ばら花壇

- ・市内地域循環バス…名称「ローズバス」・車輻にデザイン使用
- ・岸和田駅正面ステンドグラス…デザイン使用
- ・岸和田駅西側広場…築山にデザイン使用
- ・岸和田駅高架下駐輪場…壁画にデザイン使用
- ・救急車及び救助工作車…車輻にデザイン使用
- ・下水道マンホール…図案化
- ・市営競輪…場内有料観覧席名称「ローズ席」
- ・住民票及び印鑑登録証明書の改ざん防止用紙…デザインの使用
- ・市民劇団…名称「バラとくす」市の文化祭等で活躍中
- ・オリジナル婚姻届…届出書にデザイン使用
- ・第31回 ばら制定都市会議開催

大阪府豊中市

◆ばらに関する取組事例◆

- 市の花であるバラを身近に感じてもらえるように、豊中市には四つのバラ園があります。
- 花とみどりの相談所では、市民向けのバラの講習会を開催しています。



(ふれあい緑地：服部西町)
オールドローズやイングリッシュローズを多く植えており、バラのアーチのトンネルやローズマリーの開花の時期に歩くと、香りに包まれて心が弾みます。また、頭上を飛ぶ飛行機がとても迫力があります。



(清谷池公園：緑丘4丁目)
閑静な住宅地の中にあり、ヨーロッパの雰囲気が漂う整形式の庭園となっています。ベンチに座ると絵画に描かれているような空間でゆったりとできます。



(豊島公園：曾根南町)
豊中市で最初に作られたバラ園で、中央には噴水があり、周りを取り囲むようにプリンセスミチコやクイーンエリザベスなど有名人の名前をもったバラが数多く植えられています。公園内には、花とみどりの相談所があります。



(二ノ切池公園：東豊中5丁目)
中央に「黄金のローズアーチ」を配置し、その両側に様々な品種のバラのほか、ハーブや宿根草を織り交ぜて植られ、香りや四季折々の変化が楽しめます。姉妹都市のサンマテオ市の友好50周年記念のピースやクライスラーインペリアルが植えられています。

大阪府茨木市

◆ばらに関する取組事例◆



若園公園バラ園



バラせん定実技講習会

【市の花・バラ】

1967年に市制20周年と大阪万博の開催を記念して、全ての自治会へのアンケートにより選ばれ、市の花バラが制定されました。「バラ」は茨木市の地名“いばら”にもつながり、広く市民の間で愛されています。

【若園公園バラ園】

市の花バラが多くの市民、多くの世代に親しまれるようにとの願いを込めて整備したバラ園です。1. 1haの敷地に、大輪種から原種まで約180品種1,750株の多様なバラを育てており、最盛期には1日に4,000人が来園されます。市職員とシルバー人材センター派遣員がバラの日々の手入れを行っています。

【バラせん定実技講習会】

夏冬のバラの剪定時期に、実技講習会を開催しています。若園公園バラ園の苗木を利用して剪定方法などの実技技術指導を実施することで、バラ園に親しみを感じながらバラの育成方法を学び、市民の間での栽培技術の普及や知識の向上、充実を図っています。

大阪府寝屋川市

◆ばらに関する取組事例◆



寝屋川市駅前広場



市の玄関口

市の花バラを普及させるため、現在改築中の市の玄関口である京阪寝屋川市駅前をはじめ、市内公園各所への植栽や、市民を対象とした平和のバラの配付を行ってきました。

また、京阪香里園駅前やこれまでバラのなかった公園にも新規植栽を行っています。

大阪府松原市

◆ばらに関する取組事例◆

市役所庁舎



毎年5月、市庁舎に咲くバラが満開になる頃に「松原市民バラフェスティバル」として、コンサートや、わんぱく相撲などを行っております。

兵庫県加東市

◆ばらに関する取組事例◆



庁舎前のミニバラ園

平成27年5月に、市役所庁舎前にあるヤシロメモリアルガーデン内にミニバラ園を造成し、育種家である浅見均氏から寄贈された6種37株のバラを植樹。うち、1品種は名前が決まっていなかったことから、その名前を公募し、「アンジュ・スリアン」（フランス語で「ほほ笑む天使」）と決定。

また、平成29年度から浅見氏を講師に迎え、多くの方にバラと触れ合っていただきながら、その育成方法を学んでいただけるよう、バラの育成講座を開講。

現在は、春と秋、ローテローゼをはじめとする色とりどりのバラが市役所やヤシロメモリアルガーデンを訪れる人々の目を楽しませています。

広島県福山市

◆ばらに関する取組事例◆



福山市ばら公園



大会旗引継ぎ式（アデレード大会）
2022年10月27日～11月3日開催

【ばらのまち福山】

ばらのまち福山は、戦争による傷が福山のまちや人々の心に残る昭和30年代のはじめ、復興への希望と平和を願い「戦災で荒廃したまちに潤いを与え、人々の心に安らぎを取り戻そう」と現在の「ばら公園」付近の住民が中心となって1,000本のばらの苗木を植えたことからはじまりました。

戦後70年近くにわたるばらを慈しみ育てる取り組みから“ローズマインド”（思いやり・優しさ・助け合いの心）が生まれ、育まれ市民一人一人の心に根付いています。

このローズマインドは次代へと引き継がれ、現在では市内のいたるところに400か所を超える市民の皆さまがお世話するばら花壇があり、市内に100万本のばらの花が美しく咲き誇っています。

【「第20回世界バラ会議福山大会2025」の開催】

こうした取組が世界40か国が加盟する世界バラ会連合に認められ、2018年（平成30年）第18回世界バラ会議デンマークコペンハーゲン大会において、2025年（令和7年）の福山での開催が決定しました。

日本での開催は、2006年（平成18年）の大阪大会以来2度目となり、開催地福山市のみならず、プレ・ポストツアーは、日本を舞台とし世界中のロザリアンをお迎えいたします。

2025年（令和7年）の福山大会に向け、「みんなで創る みんなで盛り上げる みんなで輝く」をコンセプトに準備を進めており、5月の大会期間中において「ばら制定都市会議」を開催することとしています。

山口県宇部市

◆ばらに関する取組事例◆



ときわミュージアム「世界を旅する植物館」



ときわ公園「花いっぱい運動記念ガーデン」



楠こもれびの郷ローズガーデン



シンボルロード(平和通り)

1 宇部市とバラ

本市とバラの関わりは1950年代から始まりました。

1955年に秩父宮妃殿下が真締川公園に「白バラ不二」をお手植えされ、その後、「宇部を花で埋める会」が市民の花をバラと定めました。(現在の市花は「サルビア」「つつじ」です)

1990年には、宇部市出身のばら愛好家の原田一雄氏により「宇部小町」が作出され、中心市街地においては現在、約200品種・約2,800株のバラが花壇に植栽されています。

また令和3年10月22日には第30回「ばら制定都市会議」ばらサミット@UBEを宇部市ときわ湖水ホールで宇部市で活躍するボランティア等を招いた現地開催及び加盟都市とオンラインで繋ぐハイブリッド形式で実施しました。

2 ガーデンシティうべ構想

本市が公害を克服し、工業都市として発展を遂げる過程で取り組んできた「緑と花と彫刻のまちづくり」を継承して、持続的に発展していくための新たなステージとして、市街地の整備に合わせた花の回廊づくりや市民・企業と一体となった花づくりや緑化運動、産業化の促進などを目指した取り組みを全市的に展開し、魅力ある都市空間を形成していくことを目標としています。また、この構想では、バラを中心に四季折々の花が咲くガーデンシティを市民と共に取り組むことにしています。

3 緑と花と彫刻にあふれたまちの拠点

・ときわ公園

東京ドーム40個分の広大な園内には、3,500本のサクラや8万本のハナショウブ、アジサイ、ツツジなど様々な花が楽しめ、また、「市民みんなでつくり育てる」をコンセプトにした「花いっぱい運動記念ガーデン」では、バラやハーブなどが四季を通じて癒やしの空間を演出しています。

また、ときわミュージアム「世界を旅する植物館」では、原産地の植生を再現した8つのゾーンに特徴的なシンボルツリーを植栽し、世界を旅するように珍しい植物や花、果実に出会えます。バラについてはヨーロッパゾーンを始め、ミュージアム周辺で見ることができます。

・山口宇部空港

本市の空の玄関口である山口宇部空港のターミナルビル周辺では、約190品種・約1,000株のバラが咲き誇るバラ園が整備されており、開花期には人気のスポットになっています。

・楠こもれびの郷

地域の農林業振興と地域の活性化、都市と農村の交流などを、宇部市北部との連携を踏まえながら推進する拠点として設置されている楠こもれびの郷にはバラ200株、アジサイや梅、桜などが植栽されており、四季折々の花を楽しめる安らぎの空間になっています。



中央街区公園



多世代交流スペース



宇部新天町名店街



真綿川公園付近



つる性ミニバラ「宇部小町」

4 市民が誇れる“ガーデンシティうべ”の顔

・シンボルロード（平和通り）

本市の中心市街地を東西に走るシンボルロードには、まちなか緑と花の回廊づくりの充実を図るため、広い歩道空間につるバラや多年草の植栽を行い、魅力ある都市空間を創出しています。現在ではガーデンシティうべを支える有償ボランティアのガーデンマイスターにより花壇の維持管理が行われています。

・中央街区公園及び多世代交流広場

まちなかの休憩スペースとしてバラや多年草の植栽を行い、公園の整備を行っています。

・真綿川公園及び周辺

本市の中心市街地を南北に走る真綿川沿いの公園には、バラや多年草を植栽して、誰もがくつろぎ癒される空間を創出しています。

・商店街における鉢バラの設置

市中心部に位置する商店街の通りに鉢バラを置き、ローズストリートとして、地域住民の方々に育ててもらい、商店街を歩く人々の活発なコミュニケーションや賑わいの創出を図っています。

5 オンリーワンのうべブランド

・宇部小町の商品化

宇部市をPRするとともに、本市の花き産業の振興につなげていくため、宇部市で作出されたつる性ミニバラ「宇部小町」の育成・販売を行っています。

・宇部百花（うべももか）

令和3年（2021年）に宇部市が施制施行100周年を向かえることを記念して、令和2年（2020年）に宇部小町を花粉親、宇部市内で発見された、ミステリーローズを種子親として、ミニバラの「宇部百花（うべももか）」の作出に成功しました。

令和3年（2021年）10月22日開催の第30回「ばら制定都市会議」ばらサミット@UBEでお披露目させて頂きました。

現在、農林水産省に品種登録の出願中であり、新たなうべブランドとして育てていく予定です。



ミニバラ「宇部百花(うべももか)」

福岡県粕屋町

◆ばらに関する取組事例◆



駕与丁公園バラ園



粕屋町バラまつり

【駕与丁公園バラ園】

2001年（平成13年）に駕与丁公園バラ園を開園しました。粕屋町の町章を模したバラ園では、180種2400株の色とりどりのバラを楽しむことができます。その中でも、かすやの里、レイクカヨイチョウは粕屋町独自のバラであり、バラ園でも人気のバラとなっています。

【粕屋町バラまつり】

ばらサミット開催決定を機に、多くの方に粕屋町のバラを見ていただきたいと考え、毎年5月第2日曜日の母の日に「粕屋町バラまつり」を開催しています。

バラまつり当日は、バラ苗の販売や飲食物の出店、演奏や踊りなどさまざまなイベントが開催されます。毎年多くの方にご来場いただき粕屋町でも有数のイベントとなっています。

鹿児島県鹿屋市

◆ばらに関する取組事例◆



かのやばら園



かのやばら祭り



かのや『ばら』と『海』
フォトコンテスト



ばらいっぱいまちづくり支援事業

【かのやばら園】

「かのやばら園」は、平成18年にグランドオープンし、8haの広大な敷地に3万5千株のバラが植栽された日本最大規模を誇るばら園です。

ゴールデンウィークに見頃を迎える「ばら園」は、大隅半島の観光拠点として毎年多くの方に御来園いただいております。令和4年度には、新たにウェルカムガーデンや展望デッキを整備し、令和5年4月にリニューアルオープンいたしました。

【かのやばら祭り】

バラの見頃である春（4月下旬～6月中旬）と秋（10月下旬～11月）に合わせ、鹿屋市内の各種団体が構成する「かのやばら祭り実行委員会」を主体として、満開のバラの鮮やかな色、優雅な香りに包まれた空間で、市民参加型の祭りを開催しています。

【かのや『ばら』と『海』フォトコンテスト】

鹿屋市の地域資源である「ばら」と「海」をテーマにしたフォトコンテストを平成13年度から開催しています。審査員には、写真家の浅井愼平氏を迎え、ハイレベルなコンテストとして定評を得ています。

【ばらいっぱいまちづくり支援事業】

市民一体となって「ばらのまちかのや」を推進するため、鹿屋市内の小中学校や町内会、企業などが、敷地入口や市内の道路沿いの花壇などにバラの植栽・管理を行い、生活のそばにバラがある環境づくりに努めています。

支援団体数：74団体 植栽本数：3,783本

長野県伊那市

◆ばらに関する取組事例◆



しんわの丘ローズガーデン



乗用カート



通り町商店街

伊那市では、平成 18 年の市町村合併前から、地域が主体となったバラのまちづくりが行われてきました。

旧伊那市では、中心市街地の商店街で「街中ローズガーデン」の取組みが始まり、それをきっかけとしてバラ愛好家団体であるアルプスバラ会が発足し、バラを愛する住民の輪を広げてきました。

旧高遠町では、町内に事業所をおく伸和コントロールズ株式会社の協力のもと、ローズガーデンが整備され、それに伴いバラ愛好家団体である高遠薔薇会が発足しました。

いずれも、地域の住民や企業が起点となり、現在までバラを愛する市民ひとりひとりの暮らしに根差した取組みが引き継がれています。

◇バラの見どころ

【伊那バラフェスタ】

毎年、5月下旬から6月下旬にかけて、伊那市内で開催されるバラを楽しむイベントを「伊那バラフェスタ」と総称しています。

高遠「しんわの丘ローズガーデン」バラ祭りや伊那市駅近くの中心市街地エリアで開催する「伊那まちバラぶらり」、高遠ご城下通りを中心に開催する「高遠バラぶらり」などイベントが開催されるほか、関連企画として講演会や写真展、コンサート、ローズガーデンビアでのガーデンなど多くの催し物が開かれます。

【高遠「しんわの丘ローズガーデン」】

高遠「しんわの丘ローズガーデン」は、平成 19 年 6 月 1 日にランドオープンしました。

山の斜面に約 10,446 m²の敷地を持ち、約 270 種、3,000 本余りの色とりどりのバラを見ることができます。また標高 830m の高台に位置することから、眼下に高遠の町並み、遠くに中央アルプスを望むことができます。

令和 5 年 5 月、丘陵地におけるバラ鑑賞を容易にするため、カートコースを整備し、自動運転の乗用カートによる園内周遊が可能になりました。世代を超えて、幅広い年代が共にバラを楽しむことができるローズガーデンです。

ばら制定都市会議 in 伊那 実行委員会

(事務局：伊那市商工観光部観光課)